## データ出力例

本製品のデータ出力例をご紹介します。

## ●入力レコードを処理結果に置き換えて出力

入力フォーマットと同じフォーマットのままで、クリーニング処理結果をオーバーライト形式で出力できます。 クリーニング処理結果は、設定内容に従って住所の入力表記を統一して出力しますので、名寄せ処理時や ダイレクトメール発送時の住所クリーニングにお勧めです。

#### 【入力レコード】 (郵便番号と住所が4項目に分かれている例)

	姓名	郵便番号	住所1	住所2	住所3
入力データ①	XX 太郎	435-0007	静岡県浜松市	流通元町	123
入力データ②	XX 花子	435-0057	静岡県浜松市中田町	123	
入力データ③	XX 一郎	435-0031	静岡県浜松市長鶴	町123	
入力データ④	XX 大輔	435-0052	静岡県	浜松市	天王町123
入力データ⑤	XX 路子	435-0046	静岡県浜松市丸塚町123		

## 【出力レコード】



#### 入力表記が統一されデータ精度が向上します!

	姓名	郵便番号	住所1	住所2	住所3
出力データ①	XX 太郎	435-0007	静岡県浜松市東区	流通元町	123
出力データ②	XX 花子	435-0057	静岡県浜松市東区	中田町	123
出カデータ③	XX 一郎	435-0031	静岡県浜松市東区	長鶴町	123
出力データ④	XX 大輔	435-0052	静岡県浜松市東区	天王町	123
出力データ⑤	XX 路子	435-0046	静岡県浜松市東区	丸塚町	123

<sup>※</sup>設定により、レコードの末尾に「ステータスコード(クリーニング処理結果の処理内容を示すコード)」·「住所コード」·「住所の読み仮名」等を付け加えることができます。

#### ● 入力レコードに処理結果を追加して出力

入力レコードの末尾にクリーニング処理結果を追加して出力しますので、処理内容を確認できます。 また、クリーニング結果の住所項目を「都道府県」・「市区郡町村」・「大字」・「小字」・「丁目番地」等に分割して出力 しますので、システム統合時に住所データフォーマットを変更される際にもご活用頂けます。

#### 【入力レコード】

キーコード	名前	郵便番号	住所1	住所2	改 行
0123456	漢帝 太郎	3360011	埼玉県浦和市高砂	1-2-3	(CR/LF)



入力レコードの末尾にクリーニング結果を追加します。

#### 【出力レコード】

キーコード	名前	郵便番号	住所		入カレコードのクリーニング結果	改 行
0123456	漢帝 太郎	3360011	埼玉県浦和市高砂	1-2-3	出力項目は設定により異なります。	(CR/LF)

#### ■クリーニング結果として出力可能な項目

変換ステータス	項目別ステータス	住所コード	郵便番号	漢字都道府県	漢字市区郡町村	漢字大字	漢字小字
1000	02222211	11107008000	3300063	埼玉県	さいたま市浦和区	高砂	

丁目番地	建物名等	カナ都道府県	カナ市区郡町村	カナ大字	カナ小字
1-2-3		サイタマケン	サイタマシウラワク	タカサコ゛	

# クリーニング処理例

本製品のクリーニング処理例の一例をご紹介します。

下記の例は丁目番地をアラビア数字とハイフンに置き換えるように設定し、入力レコードと同じレコードレイアウトのまま、オーバーライト形式でクリーニング処理結果を出力した例です。

設定により、「ステータス(クリーニング処理結果の処理内容を示すコード)」・「住所コード」・「住所の読み仮名」等を付け加えたり、住所を「都道府県」・「市区郡町村」・「大字」・「小字」・「丁目番地」等に分割して出力することができます。 ※二重線部分がクリーニング処理の訂正箇所です。

●入力ミスを訂正する例(Z変換エンジンによるクリーニング例)

		入力データ	干番号無し	東京都 千田代区外神田永松町1-23-4
	י	出力データ	101-0023	東京都 千 <u>代田区神田松永町</u> 1-23-4 <mark>※</mark> 『文字位置違い』と『余計文字混入』を訂正。
C	2)	入力データ	〒番号無し	愛知県名古屋市中央区下堀町1-23-4
		出力データ	460-0000	愛知県名古屋市 <u>中区</u> 下堀 <u>川</u> 町1-23-4 <mark>※</mark> 『余計文字混入』と『文字欠落』を訂正。
C	3)	入力データ	〒番号無し	大阪府大阪市中王区北宝久寺町1-23-4
9	ارو	出力データ	541-0057	大阪府大阪市中央区 <u>北久宝寺町</u> 1-23-4 <mark>※</mark> 『文字違い』と『文字位置違い』を訂正。
	1)	入力データ	〒番号無し	川崎市泉区弥生1-23-4
	<i>•</i> ) •	出力データ	245-0008	<u>神奈川県横浜市</u> 泉区弥生台1-23-4 ※『文字欠落』と『文字違い』を訂正。

●政令指定都市化の住所に訂正する例(最新の住所に変換します。)

(	1)	入力データ	336-0011	埼玉県浦和市高砂1丁目23番4号
	·	出力データ	330-0063	埼玉県 <u>さいたま市浦和区</u> 高砂 <u>1-23-4</u>
	<u>つ</u>	入力データ	336-0011	埼玉県さいたま市高砂一丁目二十三番四号
		出力データ	330-0063	埼玉県 <u>さいたま市浦和区</u> 高砂 <u>1-23-4</u>

●市町村合併後の住所に訂正する例(最新の住所に変換します。)

	1)	入力データ	497-0014	愛知県海部郡七宝町鷹居江向一二三四
ľ	IJ	出力データ	497-0014	愛知県 <u>あま市</u> 七宝町鷹居江向 <u>1234</u>
	<u>ි</u>	入力データ	899-5215	鹿児島県姶良郡加治木町本町千二百三十四番地
	<b>5</b> )	出力データ	899-5215	鹿児島県 <mark>姶良市</mark> 加治木町本町 <u>1234</u>

●欠落した都道府県名や政令市名・郡名を訂正する例(都道府県名や政令市名・郡名を挿入します。)

(	<u>1</u>	入力データ	干番号無し	中央区南3条西1丁目23の4
	IJ	出力データ	<u>060-0063</u>	<u>北海道札幌市</u> 中央区南3条西 <u>1-23-4</u>
(	<u>ව</u>	入力データ	干番号無し	古殿町大久田有実1,234番地
(	<b>5</b> )	出力データ	963-8303	福島県石川郡古殿町大久田有実 <u>1234</u>

● 異体字を訂正する例(異体字を正しい文字に変換します。)

1)	入力データ	197-0833	東京都あきる野市淵上一丁目二三ノ四
J	出力データ	197-0833	東京都あきる野市 <u>渕</u> 上 <u>1-23-4</u>
<u>う</u>	入力データ	274-0064	千葉県船橋市松ヶ丘1-23-4
	出力データ	274-0064	千葉県船橋市松 <u>が</u> 丘 <u>1-23-4</u>

●一部重複がある住所を訂正する例(重複した不要部分を削除します。)

ے		入力データ	252-0224	神奈川県神奈川県相模原市中央区青葉1-23-4
		出力データ	252-0224	<u>神奈川県</u> 相模原市中央区青葉1 <u>-</u> 23 <u>-</u> 4 ※全角ダッシュ(-)をハイフン(-)に訂正。
C	2)	入力データ	124-0023	東京都葛飾区東京都葛飾区東新小岩1-23-4
(		出力データ	124-0023	<u>東京都葛飾区</u> 東新小岩1 <u></u> 23 <u></u> 4 ※長音(一)をハイフン(一)に訂正。

●支庁名や冠文字を削除する例(支庁名や冠文字を削除します。)

	入力データ	097-1201	北海道 <u>宗谷支庁</u> 礼文郡礼文町 <u>大字</u> 香深村 <u>字</u> ナイヲロ
	出力データ	097-1201	北海道礼文郡礼文町香深村ナイヲロ